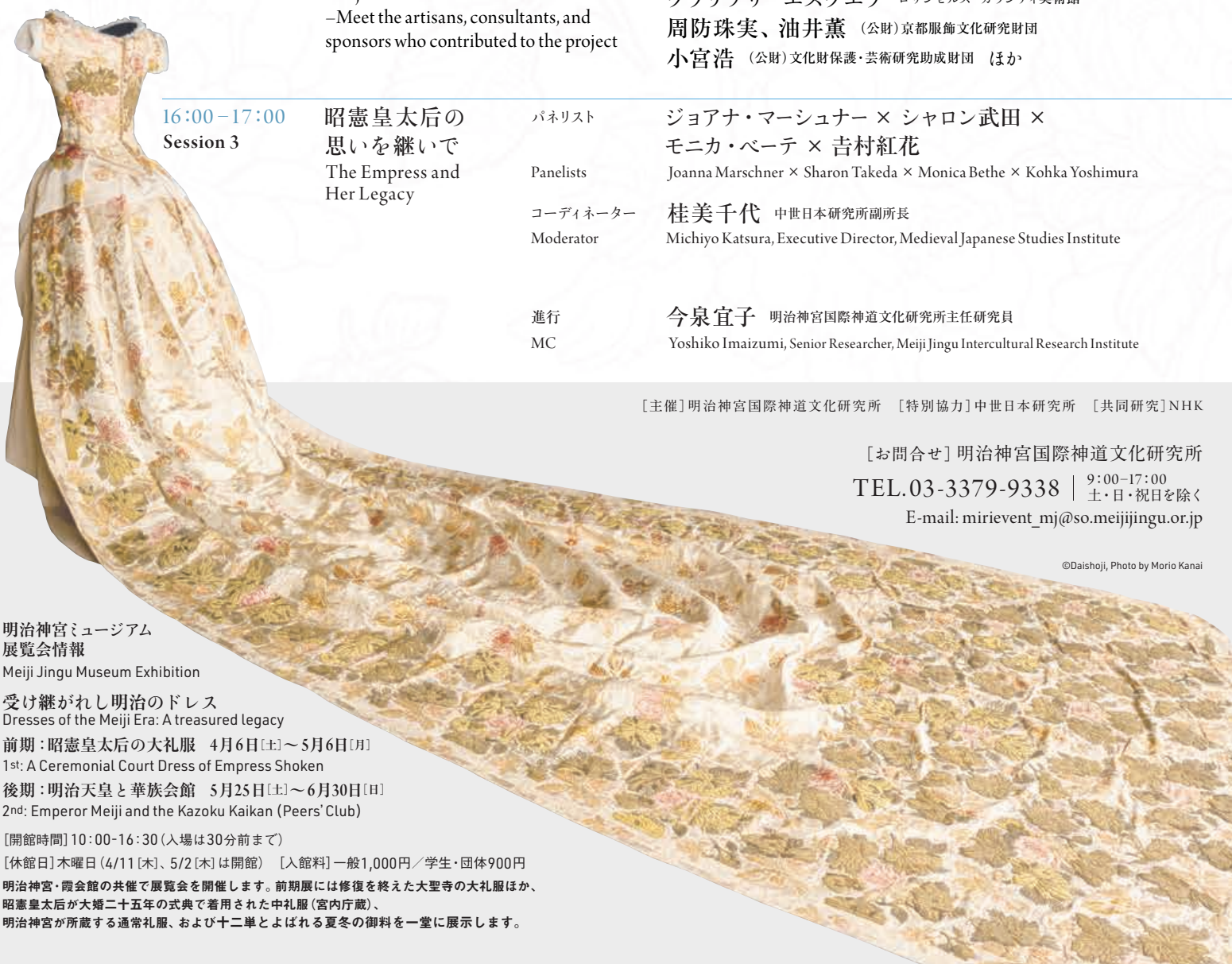
受け継がれし明治のドレス

A Treasured Legacy: A Ceremonial Court Dress of the Meiji Empress

明治神宮では、昭憲皇太后がお召しになった現存する最古の大礼服（大聖寺所蔵）の修復と研究プロジェクトに平成30年から参画してきましたが、このたび無事に事業が完了しました。大礼服とは最も格が高い宮中の礼服です。5年に及ぶ調査から、このドレスは明治20年代前半に日本でつくられた可能性が高いことなど、さまざまな事実が明らかになりました。本シンポジウムでは、プロジェクトに携わった国内外の研究者および修復・復元の専門家が一堂に集い、その成果を報告します。さらに、昭憲皇太后の思いを引継ぐべく、これからの技術継承のあり方について議論します。また、明治神宮ミュージアムでは、4月6日（土）から5月6日（月）まで、修復を終えた大礼服を立体展示で披露する特別展を開催します。

この貴重な機会に、一着の大礼服から広がる美の世界と豊かな歴史物語をぜひご堪能ください。

13:30－14:00 **Opening Session**	メッセージ Message		バーバラ・ルーシュ　中世日本研究所名誉所長 Barbara Ruch, Honorary Director, Medieval Japanese Studies Institute
	プロジェクトの概要とその成果 Project Introduction		モニカ・ベーテ　中世日本研究所所長 Monica Bethe, Director, Medieval Japanese Studies Institute
14:00－15:20 **Session 1**	テーマ別報告 Research Presentations	かたち Style	ジョアナ・マーシュナー　ヒストリックロイヤルパレス主任学芸員 Joanna Marschner, Senior Curator, Historic Royal Palaces
		織り Textile	モニカ・ベーテ Monica Bethe
		刺繍 Embroidery	シャロン武田　ロサンゼルス・カウンティ美術館服飾専門主任学芸員 Sharon Takeda, Senior Curator and Department Head of Costume and Textiles, Los Angels County Museum of Art
		歴史 History	吉村紅花　文化学園大学文化ファッション研究機構 Kohka Yoshimura, Curator, Bunka Fashion Research Institute, Bunka Gakuen University
15:30－16:00 **Session 2**	プロジェクトを支えた人々 Project Collaborators –Meet the artisans, consultants, and sponsors who contributed to the project		矢野俊昭、桜井彩、幸道萌香　染技連 クラリッサ・エスグエラ　ロサンゼルス・カウンティ美術館 周防珠実、油井薫　（公財）京都服飾文化研究財団 小宮浩　（公財）文化財保護・芸術研究助成財団　ほか
16:00－17:00 **Session 3**	昭憲皇太后の思いを継いで The Empress and Her Legacy	パネリスト Panelists	ジョアナ・マーシュナー × シャロン武田 × モニカ・ベーテ × 吉村紅花 Joanna Marschner × Sharon Takeda × Monica Bethe × Kohka Yoshimura
		コーディネーター Moderator	桂美千代　中世日本研究所副所長 Michiyo Katsura, Executive Director, Medieval Japanese Studies Institute
		進行 MC	今泉宜子　明治神宮国際神道文化研究所主任研究員 Yoshiko Imaizumi, Senior Researcher, Meiji Jingu Intercultural Research Institute



［主催］明治神宮国際神道文化研究所　［特別協力］中世日本研究所　［共同研究］NHK

［お問合せ］明治神宮国際神道文化研究所
TEL.03-3379-9338 ｜ 9:00–17:00 土・日・祝日を除く
E-mail: mirievent_mj@so.meijijingu.or.jp

©Daishoji, Photo by Morio Kanai

明治神宮ミュージアム
展覧会情報
Meiji Jingu Museum Exhibition

受け継がれし明治のドレス
Dresses of the Meiji Era: A treasured legacy

前期：昭憲皇太后の大礼服　4月6日［土］～5月6日［月］
1st: A Ceremonial Court Dress of Empress Shoken

後期：明治天皇と華族会館　5月25日［土］～6月30日［日］
2nd: Emperor Meiji and the Kazoku Kaikan (Peers' Club)

［開館時間］10:00-16:30（入場は30分前まで）
［休館日］木曜日（4/11［木］、5/2［木］は開館）　［入館料］一般1,000円／学生・団体900円

明治神宮・霞会館の共催で展覧会を開催します。前期展には修復を終えた大聖寺の大礼服ほか、昭憲皇太后が大婚二十五年の式典で着用された中礼服（宮内庁蔵）、明治神宮が所蔵する通常礼服、および十二単とよばれる夏冬の御料を一堂に展示します。